

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	3年 4年	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすること	聞いた事柄を基に分からない点や確かめたい点を質問すること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	1年 2年	イ 話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉を使って、相手に分かりやすく話すこと。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと	3年 4年	イ 理由や事例などを挙げながら筋道を立て、丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと	「宝物」「理由」という順序で、スピーチのはじめの部分を相手に分かりやすく工夫すること。		○					○
④				話すこと・聞くこと	3年 4年	(関心・意欲・態度)	自分の宝物について相手に分かるように話そうとすること。	○						○
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	3年	「かる(い)」と読むこと	3年配当の漢字「軽」を「かる(い)」と正しく読むこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 3年	「らいきやく」と読むこと	2年配当の漢字「来」と3年配当の漢字「客」を組み合わせた熟語「来客」を「らいきやく」と正しく読むこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	3年	「ととの(える)」と読むこと	3年配当の漢字「整」を「ととの(える)」と正しく読むこと。					○	○	
⑥		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	3年 1年	「列車」と書くこと	3年配当の漢字「列」と1年生配当の漢字「車」を組み合わせた熟語「列車」を正しく書くこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	3年	「歯」と書くこと	3年配当の漢字「歯」を正しく書くこと。					○	○	
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	3年	「温(かい)」と書くこと	3年配当の漢字「温」を「温(かい)」と正しく書くこと。					○	○	
⑦	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	1年 2年	イ(カ)主語と述語の関係に注意すること	主語を「花が」、述語を「さいた」を正しく書き抜くこと。					○	○		
⑧	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	ア(ア) 易しい文語調の短歌や俳句について、情景を思い浮かべたり、リズムを感じ取りながら音読や暗唱をしたりすること	季語から季節を推測して書くこと。					○	○		
⑨	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	イ(エ)句読点を適切に打ち、段落の始めの書き方などに注意して書くこと	原稿用紙の使い方に沿って、句読点や改行、会話を適切に使って書くこと。					○	○		
⑩	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	イ(ク)指示語の役割を理解し、使うこと	指示語「そこ」「あれ」が指すことをそれぞれ「空」「(白く細くのびた)ひこうき雲」を書くこと。					○	○		

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑪	3	(1)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に想像して読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。				○		○	
⑫		(2)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に想像して読むこと	登場人物の行動や場面の様子をもとに、登場人物の気持ちを想像すること。				○		○	
⑬		(3)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に想像して読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。				○		○	
⑭		(4)		読むこと	3年 4年	ア 内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読すること	場面の様子に合った読み方を工夫すること。				○			○
⑮				読むこと	3年 4年	(関心・意欲・態度)	場面の様子や登場人物の気持ちを考え、自分の考えを音読に反映させようとする。	○						○
⑯	4	(1)		書くこと	3年 4年	ア 目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる	目的や条件に応じて、図鑑に書かれていることを整理して書くこと。			○			○	
⑰		(2)		書くこと	3年 4年	エ 文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと	相手に丁寧な言葉遣いをするとともに、文末表現が混在しないように統一させること。			○			○	
⑱		(3)		書くこと	3年 4年	ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと	収集した資料を効果的に使い、相手に説明する文章を書くこと。			○				○
⑲				書くこと	3年 4年	(関心・意欲・態度)	相手に伝えたいことが分かるように書こうとすること。	○						○
⑳				伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	ウ(イ)当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように書くこと。					○	○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。